

令和6年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22068	事業名	亀山7座トレイル整備・活用推進事業		評価分類	A1		
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()							
	施策体系	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上			予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	04:まちづくり観光の活性化				款	07:商工費	
		施策の方向	01:地域資源を生かした観光政策の推進				項	01:商工費	
重点プロジェクト	03:「しなやか田園都市」プロジェクト			目	03:観光費				
事業期間	R 1 年度 ~ R - 年度		主な根拠法令等		-				

担当部署	
部	産業環境部
課	商工観光課 観光・地域ブランドG

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	<p>コロナ禍において、登山やキャンプをはじめとするアウトドア等の自然観光の需要が高まる中、社会の変化に適応した観光政策として、「亀山版グリーンツーリズム」を推進し、亀山7座を中心とした自然観光による知名度向上を図っていく必要がある。</p>	市民及びトレッキング・サイクリング愛好者	亀山7座を中心とした自然観光を推進し、本市の知名度向上を図るとともに、自然観光を通じた交流の活発化を図る。また、体験型アクティビティにより、亀山版グリーンツーリズムの展開を図る。	登山道の維持・修繕等を行うとともに、亀山7座を中心にトレッキングイベント等を開催する。また、自主運営クラブチーム等の結成支援を行い、人材育成を図る。

年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○トレッキングイベントの開催 ○登山道の調査、修繕、情報発信 ○自主運営クラブチーム等の結成支援 ○民間事業者等の連携体制検討		○トレッキングイベントの開催 ○登山道の調査、修繕、情報発信 ○自主運営クラブチーム等の結成支援 ○民間事業者等の連携体制検討		○トレッキングイベントの開催 ○登山道の調査、修繕、情報発信 ○自主運営クラブチーム等の結成支援 ○民間事業者等の連携体制確立		○トレッキングイベントの開催 ○登山道の調査、修繕、情報発信 ○自主運営クラブチーム等の結成支援		
	活動実績 (計画通り実施できたか)	亀山7座トレイルを10回開催し、98名の参加があった。登山道の調査は、登山指導員により36回実施し、トレイルの開催前に登山ルートの安全を確認するとともに、必要に応じて枯れ木を伐採するなどの処理を行った。		亀山7座トレイルを9回開催し、118名の参加があった。登山道の調査は、登山指導員により21回実施し、トレイルの開催前に登山ルートの安全を確認するとともに、必要に応じて枯れ木を伐採するなどの処理を行った。 また、亀山7座を完登した方に完登バッジの交付を開始した。		亀山7座トレイルを7回開催し、108名の参加があった。登山道の調査は、登山指導員により21回実施し、トレイルの開催前に登山ルートの安全を確認するとともに、必要に応じて枯れ木を伐採するなどの処理を行った。 また、亀山7座を完登した123人に完登バッジの交付を行った。				
計画額	事業費	国・県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源	3,600千円	3,500千円	3,600千円	3,380千円	3,600千円	3,097千円	2,700千円	
	事業費		3,500千円	3,600千円	3,380千円	3,600千円	3,097千円	2,700千円		
決算額	事業費	国・県支出金								
		地方債		0千円		0千円		0千円		
		その他		0千円		0千円		0千円		
		一般財源		3,117千円		3,238千円		2,887千円		
	事業費		3,117千円		3,238千円		2,887千円			
①期間内計画額(R4-7)		13,500千円		②期間外計画額(R8-)		-		①+②総計画額		13,500千円

(令和6年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	3,097千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	トレッキングイベントの開催	活動	回	計画値	20	20	20	20
				実績値	10	9	7	
亀山7座入山者数	登山ポストにおける登山届出者数の累計	成果	人	計画値	200	250	300	350
				実績値	835	841	646	
				計画値				
				実績値				

判定	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)
B	亀山7座を活用したトレッキングイベントの開催により、自然観光を通じて本市の魅力向上を図ることができた。天候不順等の影響で前年度より開催件数や参加者数が減少したものの、募集164人に対し237人の応募があり、本市の自然資源に対する関心の高まりを伺えた。令和6年度は伊賀市、甲賀市、亀山市の3市による「いこか」連携事業として、いこかトレイルを実施し、市外にも亀山7座の知名度向上を図ることができた。また、昨年度に引き続き、完登バッチを交付したことで登山者のモチベーションアップにつなげることができた。
まずまず成果を得た	

事業の対象	事業の目的
市民及びトレッキング・サイクリング愛好者	亀山7座を中心とした自然観光を推進し、本市の知名度向上を図るとともに、自然観光を通じた交流の活発化を図る。また、体験型アクティビティにより、亀山版グリーンツーリズムの展開を図る。

(再掲)

事業の達成状況等を踏まえた課題事項
⑥ 課題 (C)
トレッキングイベントは実施しているものの、滞在型ではないため、体験型アクティビティを提供するなど、亀山版グリーンツーリズムを展開していく必要がある。また、登山者同士の交流が育まれているため、その交流の活性化を図り、亀山7座のファンの獲得につなげる必要がある。

方向性	
⑦ 事業の展開 (A)	
継続(拡大) 施策の更なる推進に向け、事業の拡大・充実を図る。	
改善・見直し内容	
令和7年度で対応する(した)もの	令和8年度以降で対応するもの
引き続き、(公財)亀山市地域社会振興会と連携し、トレッキングイベントを開催することで、本市の知名度向上を図る。また、登山者同士の交流を促しピーターを増やすとともに、山に咲く花等を観光インスタグラム等で紹介することでファンの獲得に努め、自然観光の活性化を図る。	亀山7座のイベントと石水溪キャンプ場での体験型アクティビティを組み合わせるなど、亀山版グリーンツーリズムの展開を図る。また、亀山7座ファンの獲得を進めることにより、自主運営クラブチームの結成支援を図る。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
【履歴】				
成果判定	B	A	B	
事業展開	継続(拡大)	継続(現状維持)	継続(拡大)	

1次評価者	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドGL 堀切 雅代
最終評価者	産業環境部 商工観光課長 原 千里